

「やくし苑」が リニューアル!

健康で生きがいある
高齢者の活動の場

老人福祉センター「やくし苑」は、高齢者が健康で生きがいをもって生活できるような活動を行う場所として、昭和57年に町が設置したものです。今後、ますます高齢化社会が進むことで、高齢者がさらに生き生きと活動できる環境が必要となってきます。

加えて、金山町の介護保険料は現在、山形県で一番高い水準にあり、これを改善するために、町では今回リニューアルした「やくし苑」を中心に介護予防事業や健康推進事業に力を入れていきたいと考えています。

また、近年、豪雨災害等も頻繁に発生しており、災害避難所である「やくし苑」を、高齢者や障がい者の方も、より安全に安心して避難できるような施設内の段差の解消や浴室の整備等を行いました。



③ 調理室

ガスとシンクのセット調理台を3台設置し広々利用できるようにしました。隣りのフリースペースには配膳台を設置し、配膳や試食スペースとして利用できます。



② 研修スペース

ルームランナーなどの運動器具を設置し、介護予防のための運動をサポートします。健康教室での利用や、楽しみながら交流できるリフレッシュの場としてもご利用ください。



④ 和室

各種イベントに利用できる56帖の大広間。利用人数に合わせて3部屋に区切って使用することもできます。



⑤ トイレ・浴室

トイレ・浴室を全面リニューアル。段差を解消しバリアフリー化することで、より安全に利用できるようになりました。

令和4年9月から中央公民館の機能を農村環境改善センターに移転しました。これに伴い、旧中央公民館にあった調理室をやくし苑に設けることにより町民のニーズに添えていきます。また、やくし苑の駐車場を整備することで、改善センターに多くの町民が訪れた際の駐車スペースを確保しています。やくし苑を整備することで、中央公民館機能を持った改善センターを補完し、複合的に機能を充実させています。

他施設と
設備・機能を共有し
もっと使いやすく



① エントランス



階段の段差を低くして高齢者でも使いやすくしました。



車いすの方が利用しやすいように自動ドアを設けました。



車いす用スロープを移設し、研修スペースを広く利用できるようにしました。



⑥ 車寄せ

車いす用スロープ及びバスの乗降スペースに屋根を設置。雨や雪の日でも濡れずに快適に利用できるようになります。



⑦ 駐車場

新たに16台分の駐車スペースを整備。

車寄せの天井には東京2020
オリンピック・パラリンピック選手村で
使用された金山杉を再利用
しています。



●金山町老人福祉センター「やくし苑」の利用に関するお問い合わせは 金山町社会福祉協議会 TEL.0233-52-2099